

議案の審議結果

○原案賛成 △一部修正に賛成 ×反対

番号	件名	平塚クラブ	湘南民主クラブ	公明ひらつか	清風クラブ	日本共産党平塚市議会議員団	市民派の会	無所属A	無所属B	無所属C	本会議結果
認第1号	決算の認定について〔平成20年度平塚市一般会計・特別会計決算〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認第2号	決算の認定について〔平成20年度平塚市病院事業決算〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第68号	町の区域の新設等について	△	△	△	△	△	○	△	△	△	修正可決
議案第83号	平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第84号	専決処分の承認について〔平成21年度平塚市一般会計補正予算〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第85号	平塚市農の体験・交流館の設置及び管理等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第86号	平塚市民病院職員の給与の種類及び基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第87号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第88号	平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第89号	平塚市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第90号	平塚市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第91号	平塚市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第92号	平塚市違法駐車等の防止に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第93号	平塚市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第94号	訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第95号	損害の賠償について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第96号	し尿の処理に関する事務の委託に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第97号	ごみ焼却施設の整備運営に関する事務の委託に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第98号	指定管理者の指定について〔平塚市西部福祉会館〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第99号	平成21年度平塚市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第100号	平成21年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第101号	平成21年度平塚市下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第102号	平成21年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第103号	平成21年度平塚市病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第104号	平成21年度平塚市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第105号	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
会議案第8号(議員提出議案)	改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

可決した意見書

改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書

経済・生活苦での自殺者が年間7000人に達し、自己破産者も18万人を超え、多重債務者が200万人を超えるなどの深刻な多重債務問題を解決するため、2006年12月に改正貸金業法が成立し、出資法の上限金利の引き下げ、収入の3分の1を超える過剰貸付契約の禁止(総量規制)などを含む同法が完全施行される予定である。

改正貸金業法成立後、政府は多重債務者対策本部を設置し、同本部は①多重債務相談窓口の拡充、②セーフティネット貸付の充実、③ヤミ金融の撲滅、④金融経済教育を柱とする多重債務問題改善プログラムを策定した。そして、官民が連携して多重債務対策に取り組んできた結果、多重債務者が大幅に減少し、2008年の自己破産者数も13万人を切るなど多重債務対策は確実に成果をあげつつある。

他方、一部には、消費者金融の成約率が低下しており、借りたい人が借りられなくなっている。特に昨今の経済危機や一部商工ローン業者の倒産などにより、資金調達が制限された中小企業者の倒産が増加していることなどを殊更強調して、改正貸金業法の完全施行の延期や貸金業者に対する規制の緩和を求める論調がある。

しかしながら、1990年代における山一証券、北海道拓殖銀行の破綻などに象徴されるいわゆるバブル崩壊後の経済危機の際は、貸金業者に対する不十分な規制の下に商工ローンや消費者金融が大幅に貸付を伸ばし、その結果、1998年には自殺者が3万人を超え、自己破産者も10万人を突破するなど多重債務問題が深刻化した。

改正貸金業法の完全施行の先延ばし、金利規制の貸金業者に対する規制の緩和は、再び自殺者や自己破産者、多重債務者の急増を招きかねず、許されるべきではない。今、多重債務者のために必要とされる施策は、相談体制の拡充、セーフティネット貸付の充実及びヤミ金融の撲滅などである。

そこで、今般設置される消費者庁の所管乃至共管となる地方消費者行政の充実及び多重債務問題が喫緊の課題であることも踏まえ、国に対し、以下の施策を求める。

- 1 改正貸金業法を早期に完全施行すること。
- 2 自治体での多重債務相談体制の整備のため相談員の人件費を含む予算を十分確保するなど相談窓口の拡充を支援すること。
- 3 個人及び中小事業者向けのセーフティネット貸付をさらに充実させること。
- 4 ヤミ金融を徹底的に摘発すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年12月17日

平塚市議会

会派名等	所属議員名
平塚クラブ	片倉章博 野崎審也 岩田耕平 出縄喜文 白井照人 伊藤裕金子修一(7人)
湘南民主クラブ	府川正明 山口 聖 小泉春雄 山原栄一 出村 光 水野泰助(6人)
公明ひらつか	秋澤雅久 鈴木晴男 伊東尚美 永田美典 松崎清子(5人)
清風クラブ	坂間正昭 須藤量久 黒部栄三 落合克宏 吉野和美(5人)
日本共産党平塚市議会議員団	渡辺敏光 松本敏子(2人)
市民派の会	後藤輝彦 端 文昭(2人)
無所属	高橋紀英(A) 厚見利子(B) 江口友子(C)

請願の審査結果

番号	件名	付託委員会	委員会審査結果	本会議結果
請願第7号	改正貸金業法の早期完全施行等を求める請願	総務経済常任委員会	採 択	採 択

議会を傍聴しませんか

3月定例会のお知らせ

月 日	曜日	会 議 名 等
2月17日	水	定例会本会議(提案説明)
26日	金	定例会本会議(代表質問)
3月1日	月	定例会本会議(代表・総括質問)
2日	火	定例会本会議(総括質問)
3日	水	定例会本会議(総括質問)
5日	金	総務経済・都市建設常任委員会
8日	月	総務経済・都市建設常任委員会
9日	火	教育民生・環境厚生常任委員会
10日	水	教育民生・環境厚生常任委員会
17日	水	定例会本会議 最終日

※請願の提出期限は2月26日(金)です。